

## ＼親子の居場所「子育てと仕事楽しむママの家」／

2020年6月現在居場所はイレギュラーとなっております。お越しの際は下記SNSより最新情報をご確認ください。

## ＼寄付品受取中／

ママズスタイルは服や本のサイクル(循環)をエンパワメントに、コミュニティ・女性や困窮家庭支援へとその力を転換しています。家庭のご不要を社会で生かしてみませんか。

■寄付したい方 ご連絡のうえ下記住所までお持ちください。

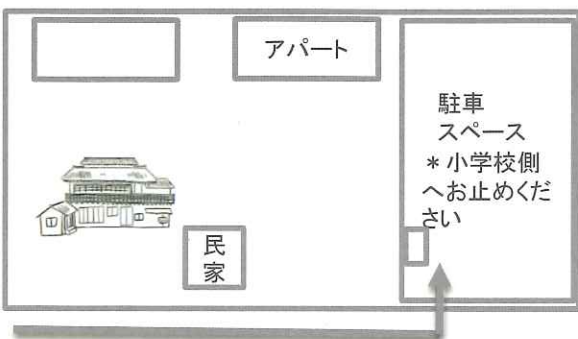
- ・食品(保存がきくもの)、野菜やお米、生活用品(せっけん、洗剤など)
- ・マタニティ、レディース服、乳児～キッズ服
- ・書籍(絵本～小説、ビジネス書)、おもちゃ

■寄付品を無償で欲しい方(困窮家庭対象)

上記品の他、中古ランドセル支援もあり。まずはお気軽にご連絡ください。

■寄付品を購入したい方

下記居場所で販売またはオンラインでご購入いただけます ▶▶▶▶



NPO法人Mam's Style  
前橋市青梨子町434-1  
(清里小学校裏)  
090-6008-3934(桜井)  
HP: <http://mamsstyle.jimdofree.com>  
mail: [mamsstyle\\_1025@yahoo.co.jp](mailto:mamsstyle_1025@yahoo.co.jp)

@npomamsstylegunma @mamsstyle

@npomamsstylegunma

@Mamsstyle

LINE登録



発行:No24/2020.6/3000部(群馬配布)赤い羽根共同募金により作成



子育てと仕事楽しむママの家  
NPO法人Mam's Style

【ママズ

が取り組んでいること】

●親子の居場所 子育てと仕事  
楽しむママの家」

●寄付品の循環支援(ランドセル  
支援・寄付品の無償・有料販  
売)

●広報紙ママズフリーペーパー  
の発行

ママズの活動はたくさんの方と一  
緒につくる活動です。入会(正会  
員)(¥5000年会費)・賛助会員  
(¥3000年会費)随時募集中。



仕事というより、未だに遊  
びに行っている感覚ですが、  
色々な方との出会いから、  
視野が広がり、学ぶ事が  
多いです。皆で意見を出し  
合つての運営は、やりがい  
もあります。家に居たら  
出来ない体験ができて、楽  
しんでいます。  
(正会員 家スタッフの富田  
さん)

ポイントカード  
できました

Heart Card	No: Name	Date:
5 points		

いつも活動を応援くださっている  
皆さまにお返しを！そこで満5  
ポイントのカードを作りました。  
ポイントがたまると¥300分の  
お買い物やママズ主催イベント割  
引きにお使いいただけます。一緒  
に心のサイクルを広めましょう♪

★ポイントをためるには★

\*寄付衣類のシミ抜き、毛玉取  
りなどご自宅でお手伝い

\*ママズフリーペーパーを

住まい近くで1,2か所配布



## 困窮家庭へ食品無償支援活動

コロナウイルス感染予防のため居場所を一時クローズとさせていただきます。その間、マムズスタイルは事業のうち困窮家庭支援のみ拡大し、新規に「食品無償支援」を4月以降取り組んでまいりました。食品寄付にご参加くださった皆様ありがとうございます。コロナ後の経済的負担はまだ長引きそうです。利用の方から声を頂戴しました。

普段使用しない食材も入っていてレパートリーが増えました。ミルク、オムツ、何でも有難いです。

休校中のため食事が大変で助かりました。お弁当支援もあれば嬉しいです。

食品支援が一番嬉しいです。

子どもが喜ぶお菓子やパンをいただき大変助かっています。他の人と情報交換等できる機会があればと思います。

## 私の仕事

岩田紀子さん

農業も  
デザイン



- ・榛東村在住
- ・農家の12代目 はるな山麓 農Cafe主宰

HP:<https://noucafe-6.shopinfo.jp>  
 Blog:<https://ameblo.jp/noucafe-6>  
 Facebook:@ume.kagayaki  
 Twitter:@noucafe7096ken

リノベーションした築100数年の古民家を拠点に「農」をめぐる様々なイベントや取り組みを行う。

### ●建築デザインの世界に憧れて

上京し、空間デザインを学んだ後、都内で建築デザインの仕事をしていました。当時はバブル期。スクラップ&ビルドの世界で多忙を極めつつ、やりがいも感じていました。

### ●転機の訪れ

ある日、トラックに積まれた機材の山を見て、「まだ使えるのにもったいない…」と。流行る店ほど頻繁に改装するという現実に、仕事や生き方への迷いが出た頃、父が体調を崩し、余命3か月だと連絡が入りました。すぐに実家に戻り看病に専念することに。

### ●梅農家への転身

父が遺してくれた梅林。耕作放棄地状態の間も梅の実はなり続けました。無駄にしたいくない一心でインターネット販売を始めると全国から注文が！家土地、農機具があり、梅も収穫できる。残してもらったものを継ぎ、生かしていくのもいいと思えました。

### ●自然農法に取り組んで

現在は、農業や化学肥料を使わずに、梅、米、小麦、大豆などを生産しています。自然農法を始めて自然の循環や大地との繋がりを感じるようになりました。作り手も食べ手も自然に任せて気持ちよく過ごせるのが一番ですよね。量はできませんが、する必要も感じていません。この素晴らしい環境を独り占めするのももったいないなあと時節の農イベントを行っています。田植え、梅もぎ、大豆の種まき、稲刈り、味噌や醤油の仕込み会などを開催するほか、県内外のイベントへも出店しています。

### ●これから…

直近の目標は、山の間伐への取り組みです。「巻き枯らし」という手法ならば、女性や子どももできます。効果が出るまでに時間はかかりますが、国土の7割を占める森林に関心を持つ人が増え、私たちの10世代先の人たちも山を見上げてくれたらいいなど。また、子ども達が巣立ったら、バックパッカーに戻って旅をしたいという夢も抱いています。

### 今後の活動

- \* 毎週水曜 14時～日没 農Cafe bioshop (ビオショップ)にて梅加工品・農作物の販売
- \* 6月最終日曜日(6/28) 梅の収穫祭り

